

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年6月7日 (2018.6.7)

【公表番号】特表2013-543893(P2013-543893A)

【公表日】平成25年12月9日 (2013.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2013-066

【出願番号】特願2013-540991(P2013-540991)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/422 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/5375 (2006.01)

A 6 1 P 31/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 K 47/04 (2006.01)

A 6 1 K 47/12 (2006.01)

A 6 1 K 47/26 (2006.01)

A 6 1 K 47/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/422

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/5375

A 6 1 P 31/00

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 47/04

A 6 1 K 47/12

A 6 1 K 47/26

A 6 1 K 47/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年4月16日 (2018.4.16)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 2 1 】

他の実施態様において、本発明は薬学的組成物に関連し、ここで上記組成物は、物理的な混合物 ( p h y s i c a l m i x t u r e ) からなる。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

( a ) ラデゾリド、または薬学的に許容され得るその塩、

( b ) ヒドロキシプロピルメチルセルロースポリマー、

(c) クロスカルメロースナトリウム、  
(d) コロイド状二酸化ケイ素、ステアリン酸マグネシウム、およびそれらの混合物から選択される、滑沢剤、  
(e) 微晶質セルロース、および  
(f) ラクトース水和物、第二リン酸カルシウム、およびそれらの混合物から選択される、充填剤  
を含む物理的な混合物からなる、薬学的組成物。

【請求項 2】

(a) ラデゾリド、または薬学的に許容され得るその塩、  
(b) ヒドロキシプロピルメチルセルロースポリマー、  
(c) クロスカルメロースナトリウム、  
(d) コロイド状二酸化ケイ素、ステアリン酸マグネシウム、およびそれらの混合物から選択される、滑沢剤、および  
(e) ラクトース水和物、第二リン酸カルシウム、およびそれらの混合物から選択される、充填剤  
を含む物理的な混合物からなる、薬学的組成物。

【請求項 3】

前記ラデゾリドは、薬学的有効量を含む、請求項 1 または 2 に記載の薬学的組成物。

【請求項 4】

前記ラデゾリドは、予防的有効量を含む、請求項 1 または 2 に記載の薬学的組成物。

【請求項 5】

前記薬学的に許容され得る塩は、塩酸塩である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 6】

前記ラデゾリドは、ラデゾリド塩酸塩である、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 7】

前記ヒドロキシプロピルメチルセルロースポリマーは、ヒドロキシプロピルメチルセルロースアセテートスクシネート (HPMCAS) である、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 8】

前記 HPMCAS は、HPMCAS-M、HPMCAS-H、およびそれらの混合物から選択される、請求項 7 に記載の薬学的組成物。

【請求項 9】

以下；

【表 1】

成分	重量パーセント
<b>顆粒内</b>	
ラデゾリド塩酸塩(塩酸塩としての量)	20.31%
噴霧乾燥したHPMCAS-M	13.28%
噴霧乾燥したHPMCAS-H	13.28%
クロスカルメロースナトリウム	4.00%
微晶質セルロース	11.60%
ラクトースー水和物	11.60%
コロイド状二酸化ケイ素	0.75%
ステアリン酸マグネシウム	0.19%
<b>顆粒外</b>	
クロスカルメロースナトリウム	1.50%
第二リン酸カルシウム(DCグレード)	23.38%
コロイド状二酸化ケイ素	0.06%
ステアリン酸マグネシウム	0.06%

を含む物理的な混合物からなる、薬学的組成物。

【請求項 10】

患者において微生物感染症を処置するための、請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 11】

患者において微生物感染症を防止するための、請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 12】

患者において微生物感染症のリスクを低減するための、請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 13】

患者において微生物感染症を処置するための請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物の製造におけるラデゾリドの使用。

【請求項 14】

患者において微生物感染症を防止するための請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物の製造におけるラデゾリドの使用。

【請求項 15】

患者において微生物感染症のリスクを低減するための請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物の製造におけるラデゾリドの使用。

【請求項 16】

前記患者は、ヒトまたは動物である、請求項 10～12 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 17】

前記患者は、ヒトである、請求項 10～12 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 18】

前記患者は、ヒトまたは動物である、請求項 13～15 のいずれか 1 項に記載の使用。

【請求項 19】

前記患者は、ヒトである、請求項 13～15 のいずれか 1 項に記載の使用。